

久保田たかし

44歳

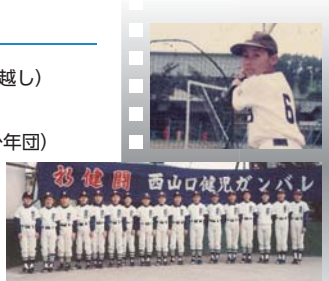


久保田たかしの約束

一緒に目指そう！
ともに創ろう！

経歴

- 1976年 掛川市城西にて生まれる(2歳のとき青葉台に引っ越し)
- 1983年 智光幼稚園卒園
- 1989年 掛川市立西山口小学校卒業(西山口スポーツ野球少年団)
- 1992年 掛川市立東中学校卒業(バスケットボール部)
- 1995年 掛川西高校卒業(弓道部)
- 2000年 京都大学総合人間学部卒業
- 2001年 国家公務員試験合格、内閣府入府。
- 2009年 内閣府参事官補佐としてニート・ひきこもり対策を内容とする「子ども・若者育成支援推進法」の制定や青年国際交流事業等に携わる。
- 2011年 岩手県陸前高田市副市長
ボランティア活動が縁となって被災地の復興業務に携わる。
- 2016年 立命館大学教授
- 2019年 掛川市副市長



掛川市城西生まれ、青葉台育ち、長谷在住

- 現在 (2021年1月現在)
- 掛川市副市長
 - 掛川市文化財団理事長
 - 掛川市土地開発公社理事長
 - 天竜浜名湖鉄道取締役
 - かけがわ報徳パワー株式会社顧問

- 資格
- 英ケンブリッジ大学経営学修士号(MBA)
 - 英ヨーク大学政治学修士号

1 【津波対策】

東北の経験を活かした津波対策として、海岸防災林強化事業「掛川潮騒の杜」の進捗を2021年度までに60%以上、2024年度までに80%以上とする。
菊川の河川改修及び流域治水を進める。

2 【農業の発展】

イチゴ・メロン・トマトなどの施設園芸の推進。
先端技術の活用を進める。
若手農家が希望を持てるような仕組みづくり。

3 【産業振興】

大坂・土方工業団地の早期完成と企業誘致。
シートピアの温浴施設の維持・発展のためキャンプサイト整備など民間活力の導入。

前掛川市副市長
元岩手県陸前高田市副市長



久保田たかし後援会会長
掛川市長 松井三郎

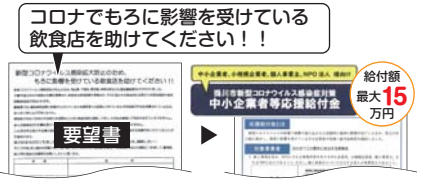
2021年の実績

経済対策 中小企業者等応援給付金
最大15万円の創設。

飲食店の方々からご要望をいただいたのちに、それ以外の業種も対象に広げ、厳しい財政下でも最大限の支援策を実施しました。

「要望に対して迅速に対応してくれた掛川市に感謝しています。」

酒菜 DINING ひいらぎや
(中町)店主 山本彩子様より



コロナ対策 県内初、抗原検査キットを独自に10,000個備蓄。静岡新聞1月16日1面掲載

新型コロナウイルスの感染を30分程度で判定する抗原検査キットを独自に備蓄し、高齢者施設や学校などで迅速に周辺者の検査を行い、クラスターを予防します。



※写真はイメージです。

料金受取人払郵便

郵便はがき

4 3 6 8 7 9 0

掛川局
承認
2453

差出有効期限
2021年12月
31日まで

切手は不要です

(受取人)
静岡県掛川市塩町7-1

久保田たかし

後援会事務所 行



ご意見・ご要望をお聞かせください

切り取り

市民がいきいきと暮らせる掛川市へ

高齢者や障がい者など誰もが安心して暮らせる社会を実現します。

プロフィール

誕生日：1976年(昭和51年)4月27日
 血液型：O型
 趣味：将棋、カラオケ、読書、ドラクエウォーク
 尊敬する人物：勝海舟
 長所：誰とでも打ち解けるところ
 短所：整理整頓が苦手なこと
 好きな言葉：一念一念とかさねて一生也
 家族：妻、二女(小学生)

政治姿勢

- 1 対話重視
- 2 未来志向
- 3 柔軟思考



安心できる暮らし



コロナ対策 ワクチン接種の円滑な準備

1. 集団感染を防ぐための検査キットを10,000個配備。
2. 16歳以上の全市民を対象としたワクチン接種を進める。

高齢者・福祉 誰もが健やかに暮らせる掛川市

1. 何歳になっても健康で生きがいを持って生活できる仕組みづくり。
2. 障がい者に優しいまちづくり。
3. ひきこもり当事者に寄り添った支援。

防災 すべての準備は災害死者ゼロのために

1. 河川改修・流域治水を通じた浸水対策の推進による自然災害による死者ゼロを目指す。
2. 2015年に作成された「防災ガイドブック」を改訂。
3. 2022年度：防災資機材を5,000セット配備。
4. 2022年度：総合治水計画の策定。
5. 2024年度：海岸防災林強化事業「掛川潮騒の杜」の進捗80%以上とする。
6. リニアについては、大井川の水量・水質に影響が出ないよう、静岡県とも連携してJR東海や国に対し強く訴える。



活力ある地域経済



産業経済・農業 未来型産業と農業・茶業の推進

1. 上西郷工業団地への未来型産業の誘致と東山口地区と連携した新エコ3期の整備。
2. 新東名の倉真第2PAの整備とICの設置。東名掛川袋井間への新ICの設置。
3. 担い手不足による耕作放棄地対策。特に、農地の集約と基盤整備の推進。
4. 有機栽培に取り組む茶業を支援するための補助金を予算化。

南部振興 南部の発展が掛川を盛り上げる

1. シートピア(温浴施設)への民間活力導入を図る。
2. 掛川大東線(高瀬線)、西大谷トンネルバイパス工事の着実な実施。
3. 南遠地域教育環境整備推進協議会(旧：横須賀高校を守る会)と連携した同校の存続活動。
4. 三熊野神社大祭を国の無形重要文化財へ指定する。
5. 2022年度：大坂・土方工業団地の北工区を完成。
6. イチゴ・メロン・トマトなどの施設園芸の推進。先端技術の活用を進める。

移住 企業誘致と連携し人口拡大へ

1. サテライトオフィス化支援、お試し移住拠点整備を進める。
2. 地域おこし協力隊を活用した粟ヶ岳山麓農泊推進。

未来に繋ぐまちづくり



子育て・教育 安心して共働きできる社会

1. 2021年度「よこすかめく森こども園」
2022年度「おおぶちそよ風こども園」「千羽保育園」
2023年度「きとうこども園」の建設・開園。
2. 待機児童ゼロを実現。
3. iPadを全ての児童・生徒に配布。
4. 小中学校の連携を図り学園化構想の推進と、駅南地域への学校整備を検討。
5. 新生活を始める新婚夫婦を支援。

環境・エネルギー エネルギーは自ら作る

1. 地域新電力会社「かけがわ報徳パワー」を通じた低炭素社会の実現。庁舎や学校など公共施設の9割以上を太陽光・風力エネルギー由来の電力に切り替える。
2. 環境資源ギャラリー(ごみ焼却施設)の更新計画を進める。
3. 紙おむつのリサイクルを推進。

デジタル 誰一人取り残されない社会へ

1. 掛川市公式LINEで子育て世帯を対象にきめ細かい情報を届ける。
2. AIを活用し迅速で公平な保育所入所選考手続きに変更。
3. 申請手続きのうち50%以上の押印手続きを廃止。

復興の先にある笑顔の共有



住宅再建や失われた市街地の再生に加えて奇跡の一本松の保存活動などを通じて現地で笑顔を共有した方々との出会いも宝物となりました。もともと政治家志望でなかった私が故郷を良くするため地方政治を志すようになった原点となる経験です。

久保田たかし【公式】YouTubeチャンネル



久保田たかしさんの活動を応援します！

ご本人(ご記入者)	ふりがな	性別	男・女
	お名前	年齢	歳
	ご住所		
	電話 自宅 携帯		
	メールアドレス		
	お勤め先・ご職業		

同居のご家族	続柄		年齢	歳
	続柄		年齢	歳
	続柄		年齢	歳
	続柄		年齢	歳

ご紹介元	
------	--

切り取り

<編集・発行>

掛川未来会議

掛川市塩町7-1 TEL: 0537-23-8530 FAX: 0537-23-8532
 メール: info@takashi-kubota.net

「久保田たかし」公式LINEアカウントから友達登録もお願いします！



【ホームページ】 <https://takashi-kubota.net>

久保田たかし 掛川市



※ご記入いただいた個人情報は責任を持って管理し、後援会活動以外では使用いたしません。掛川市内にお住いの18歳以上の皆様を対象です。